

厚生文教委員会報告書

平成30年8月23日

備前市議会議長 立川 茂 殿

委員長 中西 裕 康

平成30年8月23日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	審査結果	備 考
1 環境衛生についての調査研究 ① 地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業について	継続審査	—
2 介護福祉についての調査研究 ① 地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業について	継続審査	—

《 委員会記録目次 》

招集日時・出席委員等	1
開会	2
閉会中の継続調査事件	2
1. 環境衛生について	2
2. 介護福祉について	3
閉会	6

厚生文教委員会記録

招集日時	平成30年8月23日（木）		午前9時00分	
開議・閉議	午前8時57分	開会　～	午前9時18分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	閉会中の開催		
出席委員	委員長	中西裕康	副委員長	青山孝樹
	委員	橋本逸夫		守井秀龍
		沖田　護		西上徳一
		森本洋子		星野和也
欠席委員		なし		
遅参委員		なし		
早退委員		なし		
列席者等	議長	立川　茂		
	委員外議員	なし		
	紹介議員	なし		
	参考人	なし		
説明員	市民生活部長	今脇誠司	環境課長	久保山仁也
	保健福祉部長 兼 福祉事務所長	山本光男	社会福祉課長	丸尾勇司
傍聴者	議員	尾川直行	土器　豊	掛谷　繁
		藪内　靖	石原和人	
	報道関係	なし		
	一般傍聴	なし		
審査記録	次のとおり			

午前8時57分 開会

○中西委員長 それでは、皆さん、おはようございます。

ただいまの御出席は8名でございます。定足数に達しておりますので、これより厚生文教委員会を開会いたします。

本日は、9時30分より第4回臨時会が控えていることから、本委員会では執行部より補正予算にかかわる事前の概要説明をしていただき、詳しい質疑等については臨時会休憩中に開催される予定の予算決算審査委員会にてしていただけたらと思います。

それでは、執行部より御説明を願います。

***** 環境衛生についての調査研究 *****

○今脇市民生活部長 本日の厚生文教委員会にあたって、歳入と歳出が2つの部にまたがっております。

説明の前に、代表してお詫び申し上げたいと思います。

9月の定例議会に上程するとしておりましたところ、急遽臨時議会への提案ということにさせていただきますまして、その際に、厚生文教正副委員長を初めとして御報告ができておりませんでした。

また、7月24日に委員会がございましたので、交付申請をしたということを報告することも可能ございましたので、執行部と議会との信頼関係の中で報告ができていなかったことを誠に申しわけなく思っております。

申しわけございませんでした。

今後、改めまして報告を心がけてまいりますので、よろしくお願いいたします。

また、連日続く議会報告会でお疲れの中、急遽、この委員会を開いていただきまして誠にありがとうございました。

本日は、事業内容について担当課のほうから詳しく御説明をさせていただきますので、御審議のほうよろしくお願い申し上げます。

○久保山環境課長 まずは、事前に厚生文教委員会の皆様のほうへ報告ができていなかったことにつきまして、この場をお借りしましてお詫び申し上げます。大変申しわけございませんでした。

今回提案させていただいております、カーボン・マネジメント強化事業について説明をさせていただきます。

カーボン・マネジメント強化事業とは、お手元に配布させていただいております、A4一枚ものの地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業になりますけれども、温暖化対策の推進に関する法律に基づいて、要するに省エネ設備を導入する際には、環境省の補助事業で、一部補助していただけるというものでございます。備前市において、平成30年の5月にこの環境省から委託を受けた一般財団法人環境イノベーション情報機構へ応募、提案をいたしました。環境イノベ

ーションにつきましては、概要資料をつけさせてもらっておりますので、またこちらは後ほど御覧いただけたらと思います。

昨年までの補助事業の実績を見ますと、倍率も高く採択されるのは大変難しく狭き門となっておりますが、応募の結果、備前市の提案した事業内容が採択されまして、7月11日に交付申請し8月7日に交付決定がされました。7月24日の厚生文教委員会でクリーンセンター備前の工事概要を説明をさせていただいたときには、内示を受けておりましたので、本来ならここでこういった事業を進めているんだということを報告するべきだったと思っております。申しわけございませんでした。

この事業は、表の事業概要2の囲いになりますが、省エネ設備を導入する支援事業となっております。空調、照明等を導入する場合には、補助しているというものです。こちらはただ単に省エネ設備を導入したらよいというわけではなく、CO₂の削減量、費用対効果、総合的に判断しまして設備更新後のエネルギー使用量の管理も後々必要になってまいります。市が所有する施設の中から効果的で応募に値すると判断いたしました蕃山荘、それから総合運動公園、これは体育館と市民プールでございますけれども、こちらを選定いたしました。本年度は蕃山荘、来年31年度は総合運動公園を実施する予定としておりまして、各施設の担当部署の社会福祉課、社会教育課がそれぞれ工事請負費を計上することとしております。環境課は、全体の取りまとめ役といたしまして補助金の申請、契約締結までの準備、実績報告を行うこととしております。

本事業の補助率については、資料の右の囲みの部分になりますけれども、備前市は3分の2となっております。工事の中には補助の対象となるもの、ならないもの等がございますので単純計算はできませんけれども、平成30年度は総事業費9,179万4,000円に対しまして補助が4,333万3,000円、残り過疎債4,840万円、一般財源が6万1,000円となっております。補助の対象にならないものというのは、基本的には取り外しの工事とかそういった経費が対象外となります。総合運動公園の体育館と市民プールは、平成31年度の当初予算で計上させていただきたいと考えております。

以上、簡単でございますが、本日補正予算に計上させていただいておりますカーボン・マネジメント強化事業について説明を終わらせていただきます。申しわけございませんでした。

***** 介護福祉についての調査研究 *****

○丸尾社会福祉課長 説明が大変遅くなりまして申しわけありません。

それでは、説明のほうをさせていただきます。

このカーボン・マネジメント強化事業によりまして、養護老人ホーム蕃山荘の設備更新事業を予定しております。機器の更新につきましては、照明設備はLED照明への取りかえ、これが244灯、空調設備はマルチエアコンとして室内機が161台、室外機が15台、換気設備として低騒音ファンの換気扇10台を更新の予定をしております。また、給湯設備につきましては、ガス給湯器2台も更新の予定をしております。機器の更新につきましては、費用対効果を考えて使

用頻度の高いものについて選定して更新の予定をしております。本工事によります二酸化炭素削減効果といたしましては、基準年度の2017年の261.9トンに対して32.3%、84.6トンの削減目標にしております。この機器の更新によります年間の削減金額としましては、220万円と試算をしております。

簡単ですが、以上でございます。

○中西委員長 それでは、ただいま説明していただいた概要について、この場で質疑をしておきたい方は挙手でお願いいたします。

○守井委員 蕃山荘の更新という話なんですけど、蕃山荘の設備自体はいつごろ設置して、その更新の時期に来てるんだかどなんですかね。

○丸尾社会福祉課長 蕃山荘は、平成11年度に開設をいたしまして、現在19年経過しております。その中で、現在も機器の故障が頻繁に起こっているというふうには聞いております。

○守井委員 設備更新の耐用年数で、更新しなければならぬ年数はどのくらいの年数を一応考えておったのかな。例えば20年たったら更新するとか、30年たったら更新するとかというある程度の。

○丸尾社会福祉課長 詳しくは私もわからないんですけど、一応10年が一つの切りかなというふうには思っております。

○星野委員 カーボン・マネジメント強化事業っていうのは、これはいつまでの事業なんですか。

○久保山環境課長 強化事業の表の右にございます、事業スキームの左記2事業の、平成28年度から平成32年度の事業になっております。ちなみに、平成28年度のときに、事務事業編等の強化、拡充支援事業ということで、調査、計画のときにうちの地球温暖化対策実行計画をこの事業を使って策定をしております。

○星野委員 この事業ですが、一度申請した場合に次の申請までの制限っていうのは何年ぐらいかかるのでしょうか。といいますのが、同じ資料の左側の2、公共施設（庁舎等）の新築、これ使えるように思われるんですが、新築工事に対してこの事業を活用するという考えはあるのかなのかを教えてください。

○久保山環境課長 庁舎の建てかえについては、もうこの事業を使う予定はございません。この提案するときも、ほかの施設も変えなくてはいけないものもあるんですけど、その中で効率的なものということで蕃山荘と総合運動公園のほうを選定をして提案をさせていただいております。

○星野委員 庁舎の新築工事にこの事業を使わない理由は何なんですか。それ以外の有利な補助があるのでしょうか。

○今脇市民生活部長 新庁舎になりますと新しい機器を使いますので、CO₂の削減効果がもう既にあるものだろうと思いますけども、この事業でやろうとしたのは備前市内が持っている公共施設の中で、古くてCO₂をたくさん排出するといいますか、そういう効率の悪いものを持っている

施設のをこの事業で交換していこうという中で、この事業の認可がもらえそうなものを2つに絞ったというところがございます。ですから、一番効果が高いところを出して見事もらえたというような形になっておりますので、そのようなものを対象にしたというところですよ。

○**星野委員** 古いと言われるんですけど、この左側の2に公共施設の新築、改築時に省エネ設備等を導入しているのが書いてあるじゃないですか、こういう場合も使えるんじゃないかと思うんですけど、そのあたりちゃんと検討はされたんでしょうか。

○**今脇市民生活部長** きょうおつけできてないかもわからないんですが、過去に配ってるかもわからないんですけども、先ほど久保山課長が説明しました1のほうの事業で、計画を策定したというお話があったと思うんですけども、その中に省エネ改修を検討してる施設ということで、本庁舎からずっと一覧があるわけなんですけども、その中でこの認可を受けるのに、もうこれ日本全国申し立ててくるのは新築も含めていっぱい応募が出てくるわけですよ。そこで、この財団がどこが効果があるかというのを選んでもらうのに、うちがピックアップしたものがこの蕃山荘と来年予定している総合運動公園の施設ということで応募しとるということで、検討に上がってないわけではありません。後で焼いてお渡ししたらいいかと思えますけど、27ページに一覧表がありまして、その中の2つを選んだということがございます。

○**中西委員長** 27ページの資料というのは、それは何なんですか。今回、委員会に出てる資料ですか。

○**久保山環境課長** 先ほど申しました地球温暖化実行計画というものを策定しておりまして、このカーボン・マネジメント強化事業を受ける際にはこういう計画を先に策定をして、それに基づいて事業を実施する場合に補助をしていただけるということになっております。

○**守井委員** いつつくったん、それ。

○**久保山環境課長** 28年度にこの事業を使いまして、29年の2月に策定しております。それから、本庁舎の建てかえについては、うちも環境省のほうに一緒に行きまして省エネ関係の補助ができないかということで話をしましたけれども、事業を進める中でスケジュール的に間に合わないというようなこともありまして、この部分ではなかったんですけど環境省である省エネの補助事業等何か使えないかということで行って相談はさせてもらっております。

○**守井委員** 先ほど9月の定例会に出す予定だったのを、今回の臨時会に出したということなんですけど、9月の定例会だったらどうなったんですかね、なぜ今かということなんですけど。

○**久保山環境課長** こちらの事業が2月に工事の代金を支払って、実績報告をしなくちゃいけないというところで、末から換算しますと9月の定例会では間に合わないというところで、臨時で予算計上をさせていただきました。

○**沖田委員** 補助が通りやすい案件が通ったということですね。ということは、市役所を建てるのももう少しゆっくりしてればもらえたかもしれない、拙速だったということをはっきり言ってるわけですね。もう一点は、電気の使用量が228万円というのはこの部分の効果なんですかね。L

EDだったら3割とか4割従来より電気代も下がると私は思ってるんですけど、そういうことなんでしょうか、ちょっとその辺をお願いします。

○丸尾社会福祉課長 今回の削減金額につきましては、照明関係でいいますとLED化していくということで、これが1点です。次のエアコン関係が省エネタイプということもありまして、これによって当然削減されます。さらに換気扇の効率化、それと給湯器、これらを皆合わせた格好で全体的に220万円削減できると、年間にという試算が出ております。

○沖田委員 これ新しい設備なんで、電気の使用量なんかデジタル的に一括管理できるような、データとれるようになるんですかね。一カ所につけておいて、太陽光なんかだったら使用電量がぱっと出るじゃないですか、そういう一括管理みたいなものも導入できるんですかね。

○久保山環境課長 クラウドベースというものがあまして、ネットの環境を使って使用量とかを管理できるような仕様にしたいと考えております。

○中西委員長 よろしいですか。

ほかにございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでしたら、2つだけ御報告させていただきます。

次回の委員会については、お配りのレジュメの下部に次回開催される委員会のタイムスケジュールを掲載しておりますので御利用ください。そして、きょうの配付資料については、後ほど予定されています予算決算審査委員会でも使用しますので、そのままお持ちいただきたいと思えます。

それでは、これで厚生文教委員会を閉会いたします。

皆さん、朝早くから御苦労さまでした。

午前9時18分 閉会